

明治150年記念特集展示 幕末・明治の鳥取県 開催要項

1 趣旨

平成30年（2018）は、明治元年（1868）から起算して満150年に当たります。

幕末から明治初年にかけての時代は、「武士の時代」から「平民の時代」へと社会の構造が劇的に変化をとげ、新來の西洋文化によって人々の生活は大きく変容するなど、まさに激動の時代であったといえます。

当館では、館蔵資料を中心に激動の幕末から明治の鳥取県を4期にわけて特集展示を開催します。本展示を通じて、新しい時代を切り開いた人々の営みに思いをはせ、次代にその英知をつなげるきっかけとなれば幸いです。

2 会期 平成30年7月24日（火）から平成31年3月10日（日）

（1）第1期 「明治維新がやってきた 西園寺公望と山陰道鎮撫使」

会期：7月24日（火）から9月24日（月・祝）

（2）第2期 「志士から初代県知事へ 河田左久馬とその時代」

会期：9月26日（水）から11月9日（金）

（3）第3期 「地図・刷物にみる明治の鳥取」

会期：11月10日（土）から平成31年1月6日（日）

（4）第4期 「絵師から政治家へ 沖守固とその時代」

会期：平成31年1月8日（火）から3月10日（日）

3 主催 鳥取県立博物館

4 入館料 一般の方は常設展入館料180円（団体150円）が必要。

無料入館者は常設展示に準じます。

5 会場 鳥取県立博物館 歴史民俗展示室 近現代コーナー

6 問い合わせ 学芸課人文担当 大嶋・来見田

電話：0857-26-8044

FAX：0857-26-8041